

## 【変換オプションの説明】 EXCEL 設計書取り込みツール 2021 和歌山県版

**■EXCEL設計書取り込みツール 2021 和歌山県版■（プロテクタ方式）**

対象： 和歌山県の実施設計書(PDFファイル)が瞬簡PDF変換の最新版でEXCEL変換されたデータ

(注意) ただし、すべての実施設計書に対応することを保証するものではありません。

(C) 2022-09-06 Techno, Inc.

[登録情報](#)
[説明書](#)

モード設定 通常

取込レベル選択 全て

次の工事情報は、下部で抽出するか、手入力してください。

必須入力枠

↓

☐ 1次単価表では、摘要欄に「1次単価表」と追記

☐ 工事費積算参考資料とは別ファイルで [登録単価] を追加指定

☐ ↑ 設計書に反映された単価のみを工事参考単価に登録

単価表の探索、確定方法

☒ データコード探索順による

☐ データコードと規格/条件の一致による

取り込み実行(ファイル指定など)

設定項目	説 明
変換対象の書式 工事費積算参考資料(設計内訳書) 工事数量総括表	一般的に工事の案件では <b>工事費積算参考資料</b> が提供されるが、業務委託の案件では <b>工事数量総括表</b> が提供されることがある。 起動時は <b>工事費積算参考資料</b> となっているため、必要な場合に切りかえる。
1 次単価表では、摘要欄に「1 次単価表」と追記	帳票番号だけでは 1 次単価表であることがわかり難い。 摘要欄に「1 次単価表」と追記する場合、こちらのチェックを有効にする。
工事費積算参考資料とは別ファイルで [登録単価] を追加指定 設計書に反映された単価のみを工事参考単価に登録	<b>工事費積算参考資料</b> のほかに単価一覧が掲載された EXCEL ファイルがある場合、追加で指定したい場合、上のチェックを有効にする。 さらに、追加指定された単価一覧から積算上に単価が反映された単価だけを工事参考単価として取り込みたい場合、下のチェックも有効にする。 (下のチェックが無効の場合は、追加指定された単価一覧はすべて工事参考単価として取り込まれる。)

設定項目	説 明
単価表の探索、確定方法 データコード探索順による データコードと規格 / 条件の一致による	単価表に積み上げられた単価表および施工パッケージでデータコードは表記されているものの、 <b>帳票番号が表記されていない場合に</b> 、データコードを使用して対象の単価表を探索する方法を選択する。 基本的には上の データコード探索順 で探索できることが多い。